

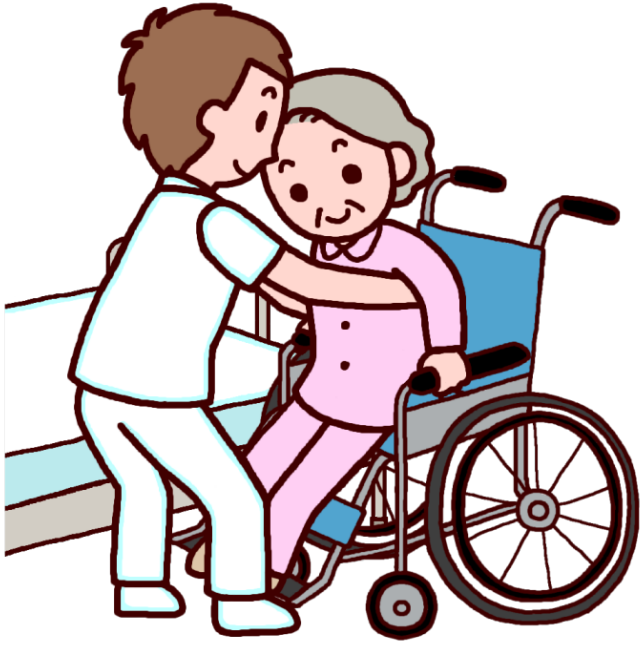
「車椅子への移乗介助」

新年あけましておめでとうございます。

今回の介護講座では車椅子への移乗方法をご紹介します。



- ① お尻をずらしながら前に移動し、床に両足がつくようにします。そして、車椅子を引き寄せます。
- ② 肩につかまってもらい、十分に前かがみになりながら立ち上がってもらいます。自分の両腕は介助される方の背中に回し、大きく足を開いたら腰を低くしながら介助します。
- ③ バランスが崩れないように支えながらゆっくり方向転換します。
- ④ 介助される人と車椅子の間に隙間がないように体勢を整えます。



- ⑤ 介助される人には車いすのひじ掛けをつかんでもらい、立つ時と同じように前かがみの姿勢で座ってもらいます。自分の足は大きく広げ、膝を曲げて介助します。
- ⑥ 足をフットレスに置き、お尻を後ろにずらして深く座ってもらいます。深く腰を掛けられない人には、少し前かがみになってもらい、軽く浮いたお尻を両手で後ろに引くようにします。

ポイント！

◎ 介助の前には、車椅子のブレーキがかかっているか、フットレスを上げているか必ず確認しましょう。

◎ ベッドと車椅子の隙間を少なくし、適度な角度をつけることで移乗しやすくなります。

◎ 片方に麻痺がある人の場合、自分の体を支えたり手すりに掴まったりできるように、麻痺のない側に車椅子を置きます。車椅子での移乗では、転倒の危険性があるので十分気を配りましょう。